

「共に創るターミナルケア」で多死社会に貢献する ターミナルケア指導者養成講座

—共創的ターミナルケア（CTC）シリーズ—
[受講生募集]

2015年8月13日～15日の3日間連続、東京・品川にて開催

2015（平成27）年6月

一般社団法人知識環境研究会

一般社団法人知識環境研究会（所在地：東京都千代田区、代表理事：神山資将）は、2015年8月13日（木）・8月14日（金）・8月15日（土）の連続3日間、東京・品川にて「ターミナルケア指導者養成講座」を開催します。

「療養者とみまもる者が共に創るターミナルケア」を目指す「共創的ターミナルケア」（CTC）シリーズの一環として、特に医療的ケアを中心に、短期集中講座で指導者として活動する力を養成します。病院や介護事業所、訪問看護等の現場で科学的かつ創意工夫にあふれるターミナルケアを実践してきた講師陣を迎えます。初回の開講時から内容を大幅に拡充し、より充実した3日間のプログラムになりました。

下記要領にて、第2期生となる受講生を募集します。ライフワークとしてターミナルケアに取り組み、指導者として活動することに関心のある方の参加に期待します。

■「ターミナルケア指導者養成講座」開催概要	
日 時	2015年8月13日（木）・14日（金）・15日（土） 各日 10:30-17:00 ※短期集中・3日間連続の講座です。
会 場	東京都内（JR品川駅徒歩3分、「AP品川アネックス」）
受 講 料	3日間 12万円（税込）…※1日目と2日目のみの参加は8万円（税込）
対 象	医療・介護・福祉などの専門職で、ターミナルケアの指導者を目指す方
講 師	佐々木由恵（日本社会事業大学教授）他
申 込 方 法	公式サイト（ http://learning.ackk.org ）にて受付中です。
そ の 他	・修了者には指導者資格の認定と修了証の発行があります。 ・1日目と2日目にケアスキルに関する講義・演習、3日目に指導法に関する講義・演習を行います。 ・修了証の発行には、1日目と2日目の参加が必須です。3日間連続での受講を原則としますが、1日目と2日目のみの受講も可能です。お申込みの際、自由記入欄に「必須科目のみ受講希望」とお書き添えください。

■ ターミナルケア指導者養成講座のねらい

「自分らしく最期を迎えたい」「在宅で大切な人を看取りたい」など、多様化するニーズに寄り添う専門職の存在が重要性を増しています。しかし、「療養者とみまもる者が共に創りだす」という視点でターミナルケアを体系的に学ぶ講座は今までほとんどなく、指導者の数も不足しています。

一般社団法人知識環境研究会は、終末期を迎えた療養者の生き方を支援する様々な手法を「共創的ターミナルケア」(Co-creative Terminal Care : CTC) として体系化しました。

今回開講する「ターミナルケア指導者養成講座」は、CTCシリーズの一環として、指導者レベルを目標に、医療的ケアを中心としたターミナルケアの知識とスキルを総合的に身につける講座です。

■ 本講座で扱うトピック

●概論

看取りの専門職としての役割 他

●アセスメント

心理・精神・認知機能のアセスメント／呼吸機能障害／呼吸器フィジカルアセスメント／循環器フィジカルアセスメント／腹部フィジカルアセスメント 他

●食へのケア

終末期における摂食・嚥下障害／摂食・嚥下障害へのアプローチ／栄養剤アイスクリームの試食 他

●排泄・皮膚トラブルへのケア

終末期における排泄ケア／終末期における皮膚トラブルのケア／褥瘡予防／身体状態とベッドマットレスの設定 他

●口腔・呼吸機能へのケア

口腔内のアセスメント／開口が難しい方への口腔ケア／呼吸理学療法 他

●薬物療法・痛みのケア

終末期における疼痛管理（薬物療法／非薬物療法）／痛みがある方へのケア／「さすり」「足裏マッサージ」による疼痛緩和の作用機序／簡易ホットパックの作成／ごみを出さない洗髪方法の演習 他

●終末期リハビリテーション

終末期におけるリハビリテーション／離床へのアプローチ／‘真’ 移乗介助法 他

●ケア環境マネジメント

環境整備のアセスメント／環境整備・住宅改修／福祉用具 他

●コミュニケーション

悲嘆のプロセス／療養者や家族とのコミュニケーション方法（生前・死後）／自殺発生時の支援者へのメンタルヘルスケア 他

●急変時の対応

急変時対応／急変時のシミュレーション・ワーク

●グリーフケア

「あなたの想い手」手形制作

●指導スキル

CTC カリキュラムの指導ポイント／成人教育法／コーチングスキル／フィードバックの方法／プレゼンテーションスキル／指導シミュレーション 他

■ 本講座の特徴

- 双方向の講座で、知識（理論）・スキル（実技）・指導方法を集中的に学びます。
- 実例に基づいた画像や動画を豊富に入れたオリジナルの教材を使用します。
- 修了した方には、指導者資格の認定（修了証の発行）を行い、継続的にフォローします。



※各トピックについて、理論(講義)、実技(演習)、指導のポイント講習があります。

※医療的ケアの内容を含みますが、介護職の方の受講も歓迎します。職種による実施可能なケアの範囲についても解説します。

※参加者の経験や関心に合わせ、疑問に答えながら進める、双方向の講座です。

写真：第1期のオリエンテーション風景

■ 参加者の声

2015年1月に開講した第1期のターミナルケア指導者養成講座では、北海道から九州まで全国から参加者が集い、27人の修了生が誕生しました。参加者の内訳は、医療職と介護職がおよそ半々でした。受講後のアンケートの一部を以下に紹介します。

◎「統一したケアの必要性を改めて認識できた。在宅ならではの物品の使用方法に少しおどろいた。ヘルパーへどのように伝えるか考えさせられた」

◎「日々の業務に追われて忙しい思いをしているが、その人の望むケアが出来るかを今後の課題にしたい」

◎「医療系の知識や在宅での工夫を多く教えていただけてよかったです。なかなか介護職でここまで医療系の勉強ができる研修がなかったので楽しかったです」

◎「とても楽しい研修になりました。自分の看取りに対しての考え方は間違っていなかったかなと感じることができました」

◎「それは業務なのかケアなのか(これは常に考えていきたいと思います)、HPなので様々なしなみがありますが、その患者さんがその人らしく最期をむかえられるような看護ケアができるようスタッフ全員で考えていきたいと改めて思える講義の内容でした」

◎「介護職には難しいなと思う部分があったが、大変参考になり、施設ケアにおいても考えさせられる点が多く、徐々にすばらしいと感じた研修でした。ありがとうございました」

■ 共創的ターミナルケア (CTC) シリーズについて

一般社団法人知識環境研究会は、終末期を迎えた療養者の生き方を支援する様々な手法を「共創的ターミナルケア」(Co-creative Terminal Care : CTC) として体系化しました。

「ターミナルケア指導者養成講座」の他、CTC シリーズの関連講座として、「葬送準備ケアインストラクター養成講座」(2015年7月11日～12日開講)、「ターミナルケアのプランニング」(開講準備中)があります。

葬送準備ケアインストラクター養成講座 (2015年7月11日～12日開講)	療養者と共に行う葬送準備のアクティビティを通じてターミナル期のこころをケアするための知識とスキルを身につける。
ターミナルケアのプランニング (開講準備中)	療養者や家族との対話から「共創的ターミナルケア」のオリジナルメニューとプランをつくるための知識とスキルを身につける。

■ プログラム監修者

●佐々木由恵 (ささき よしえ)

日本社会事業大学社会福祉学部福祉援助学科教授。看護師・助産師・社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員。日本女子大学大学院人間生活学研究科博士後期課程修了、博士(学術)。臨床看護師、助産師を経て、看護師や社会福祉リーダーの養成、ケアに関する数々の研究に従事。介護保険施行後は、訪問介護サービス、グループホーム、デイサービス等の事業所を創業し、経営者としても理論を実践しています。

●神山資将 (かみやま もとゆき)

一般社団法人知識環境研究会代表理事、主任研究員。慶應義塾大学環境情報学部を経て、国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科博士前期課程修了、修士(知識科学)。財団法人政策科学研究所研究員等を経て現職。専門は高等教育論、科学技術政策、医療サービス科学、多職種連携論。所属学会は研究・技術計画学会、日本介護福祉学会、日本医療マネジメント学会、日本保健医療福祉連携教育学会、日本予防医学リスクマネジメント学会等。多職種連携支援の研究や、研究成果を基にした教育プログラムの開発を行っています。

上記のメンバーに加え、病院や介護事業所、訪問看護等の現場で科学的かつ創意工夫にあふれるターミナルケアを実践してきた講師陣を迎えます。

■ 運営組織の概要

一般社団法人知識環境研究会(所在地:東京都千代田区、代表理事:神山資将)は、2000年に発足した、慶應義塾大学と国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学発の研究団体です。大学等と連携した研究のほか、認知科学や知識科学の研究成果を医療・介護・福祉分野に応用した各種の教育プログラムを運営しています。

お問合せ先 一般社団法人知識環境研究会 [教育会] 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 2-11-22
TEL : 03 (3252) 2472 FAX : 03 (6779) 4703 Email : info@ackk.or.jp URL : http://learning.ackk.org/